**IJCEE華道同好会詳細**

お名前：

同好会の趣旨：ガイド・体験講師自身がお花を楽しみながら、華道体験プログラムの

お客様の満足度をあげるため、技術を磨き、知識を蓄え、情報交換を行う。

1回4,000円（花代込）　　月払い（2回分）：7,000円（花代込）

※1か月前までのキャンセルは全額返金

※1週間前までのキャンセルはお花代（2,000円）のみ返金

※1週間前を過ぎるとキャンセル料１００％

1回払いの方は、現時点での参加希望日を○×でご記入ください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 日程 | 内容 | 出欠 |
| 第1回 | 6月12日（月） | 華道の歴史（古代から江戸まで）  SFC生け花・華の花（立型） |  |
| 第2回 | 6月26日（月） | 華道の歴史（明治から現代まで）  SFC生け花・華の花（斜型） |  |
| 第3回 | 7月10日（月） | アレンジメントとの違い①  SFC生け花・歓びの花 |  |
| 第4回 | 7月24日（月） | アレンジメントとの違い②  SFC生け花・歓びの花（投げ入れ） |  |
| 第5回 | 8月28日（月）  【仮】 | お楽しみ授業・色と形の勉強 |  |
| 第6回 | 9月11日（月）  【仮】 | 体験プログラムで実践出来る生け花ルール解説法！  SFC生け花・ポイントの追加 |  |
| 第7回 | 9月25日（月）  【仮】 | どんな花器でも生けられる！  花器の種類と生け方のポイント  SFC生け花・コンポート花器／変形水盤 |  |
| 第8回 | 10月23日（月）  【仮】 | 季節の花の種類を総まとめ  SFC生け花・水を意識して生ける |  |
| 第9回 | 11月13日（月）  【仮】 | 【実践編】花を買ってみよう！  IJCEE本部の近くのお花屋さんで自分で花を選んで買ってみよう！体験プログラムの予算に合わせて買い方のポイントを伝授。  SFC生け花・枝だめの勉強 |  |
| 第10回 | 11月27日（月）  【仮】 | 体験後、お花を持ち帰りたい！と言われたお客様のためにアレンジメントに作り替える技術。  フラワーアレンジ・センターピース |  |
| 第11回 | 12月11日（月）  【仮】 | トラブル対応①  花器がなくても生けられるパーティー花  SFC生け花・置き花 |  |
| 第12回 | 12月25日（月）  または26日（火）  【仮】 | お正月について  SFC生け花・お正月花 |  |
| 第13回 | 1月22日（月）  【仮】 | 体験プログラムが楽しくなるヒント①  和紙を使い合わせる  SFC生け花・植物以外の物と合わせて |  |
| 第14回 | 2月26日（月）  【仮】 | 体験プログラムが楽しくなるヒント②  色々なアイテムを使い合わせてみよう  SFC生け花・植物以外の物と合わせて |  |
| 第15回 | 3月12日（月）  【仮】 | トラブル対応②  剣山がなくても水盤に生けられる！  SFC生け花・バランスの研究 |  |
| 第16回 | 3月26日（月）  【仮】 | 団体での体験の場合はコレ！  SFC生け花・合作 |  |
| 第17回 | 4月9日（月）  【仮】 | 【実践編】教育実習  実際に生け花を教え合いましょう。 |  |
| 第18回 | 4月23日（月）  【仮】 | 【実践編】教育実習  実際に生け花を教え合いましょう。 |  |
| 第19回 | 5月14日（月）  【仮】 | 【実践編】教育実習  実際に生け花を教え合いましょう。 |  |
| 第20回 | 5月28日（月）  【仮】 | 認定試験  すべての項目を履修した人のみとなります。  お休みした分の補講については適宜ご相談に乗ります。 |  |

**※欠席・参加の変更は、1週間前までに**ご連絡をお願いします。1週間前を過ぎますと参加費100％をいただくことになります。

**※毎回5名以上で開催予定です。**5名を切った場合にはカリキュラムを次回に持ち越しますので、日程とカリキュラム内容がずれる場合がございます。ご了承下さい。

（中止の場合は、1週間前に決定してご連絡します）

**※19回までの項目をすべて履修した方には認定試験を行い、合格者には「SFC生け花アンバサダー」の修了証をお出しします。（検定料・認定料別途）**外国人向けの1回完結型の体験プログラムで講師としての指導が可能になります。SFCの講師としてお教室を開いたりすることは出来ません。お教室を開ける資格が必要な方は別途ご相談ください。

※「SFC生け花アンバサダー」の資格を取れても、引き続きお稽古を継続されることをお勧めします。続けていないと、いざという時に実力を発揮できません。季節によって使える花材が違ってきますので、同じ花材を勉強したいと思ったら、次の季節まで待たねばならなりません。使える資格にするためには、お忙しくてもご面倒でも月に1回は受講されることをお勧めします。

※参加して下さった方には「生け花から分かる日本のこと・メール講座」に登録させていただきます。ご不要でしたら配信停止の手続きをお願いします。